



初霜が降りました。

11月5日(日)は最高気温が29℃まで上がり、11月としては異例の夏日になりました。週が明けて11月8日は「立冬」を迎え、暦の上では冬になり、一気に気温が下がりました。今週はさらに気温が下がり、今朝の気温は2℃と冷え込み、初霜を観測しました。ほんの1週間前までは半袖だったのが、今日は防寒具が必要で、寒暖の差の激しさに体調管理が難しいなと感じています。

秋の期間が短くなり、四季というより二季に近い形になったように感じます。これも気候変動のせいなのでしょうか。気候変動については、様々な要因が挙げられ、防止のために各個人ができることを考えようとする世の中になりましたが、個人の努力ではどうにもならない、もっと大きな地球規模のところで進行している気がします。

今度の日曜日は「大野原ふるさと文化祭」です。体調管理をしっかりと、みんな元気に揃って、これまでの練習の成果が発揮できればと思います。ぜひ多数のご来場をお待ちしています。

超一流の演奏に感動！ ～テルマン室内オーケストラ～♪



珍しいチェンバロの調律



3・4年生
と合同演奏



指揮者体験



5・6年生
中学生との
合同演奏

11月7日(火)午後、文化庁の巡回公演事業により、テルマン室内オーケストラの皆様による演奏会が行われました。ヴァイオリン、ビオラ、チェロ、コントラバスの4種類の弦楽器とチェンバロ、アルトリコーダーによる超一流の演奏に心を奪われました。ビバルディの「春」やバッハの「G線上のアリア」などを聴いた後、ヴァイオリンでオーケストラの方々とは合同演奏を行いました。3・4年生は「きらきら星」を5・6・中学生は「茶摘み」を演奏しました。後半は、児童生徒6名が「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」の指揮者体験をしました。その後、「心の故郷」と「校歌」をオーケストラの演奏で歌いました。とても贅沢で豊かな体験をすることができました。

宇宙科学館のアウトリーチ ～今回はシャボン玉～

今年4回目となる、宇宙科学館のアウトリーチ活動（出前講座）が11月8日（水）の午後、小学3～6年生を対象に行われました。今回のテーマは「シャボン玉」。針金に毛糸を巻いて膜を作りやすくし、大きなシャボン玉を作ろうというものでした。針金に毛糸を巻くのは大変でしたが、完成した針金の輪にシャボン液をたっぷりつけて、青空に映える大きなシャボン玉を作りました。



餅つき会 ありがとうございました！

11月12日（日）は、「嬉野市教育の日」でした。午後は、嬉野市社会文化会館「リバティ」で元ベナン大使のゾマホンさんの講演を市内小中学校の全教職員が聞きました。午前中は、各学校で独自の催しが開かれ、本校では、「餅つき会」を行いました。9月末に収穫したもち米およそ25kgを2つの臼で7回に分けてつきました。まずは、お父さんたちが見本となる素晴らしい杵さばきで手際よく餅をつきました。次に小学生、中学生とみんなで餅つきをしました。出来上がった餅はとてもなめらかで柔らかく、お母さんたちが素早くちぎって丸めてくださいました。子どもたちは、出来立ての餅にしょうが醤油、さとう醤油、きな粉などを付けて美味しくいただきました。

保護者の皆様には、前日のなます作りや米洗いなどの準備から当日の運営まで大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

なお、出来上がったお餅は、日頃からお世話になってる地域の方々にも手分けして配りました。



◎11月19日（日）は「大野原ふるさと文化祭」です！

8：40開会式の後、ヴァイオリン発表、小学1・2年、3・4年、5・6年の発表、中学生の合奏「人生のメリーゴーランド」、小学3～6年生の合奏「アフリカン・シンフォニー」、中学生の劇へと続きます。その後、岩永ゆり先生と大川千端さんによる「ヴァイオリンとピアノのコンサート」があり午前の部が終わります。昼食・昼休みにはバザーがあります。

午後の部は、13：30から「おもしろ落語 笑学校」があり、14：45閉会です。

ご家族、地域の方々をお誘い合わせの上、多数ご来場ください！お待ちしております！